

J-クレジット制度管理者御中

## 実績確認概要書

令和2年10月2日

審査機関名 ソコテック・サーティフィケーション・ジャパン株式会社

### 1. 排出削減事業の概要

排出削減事業名	照明設備の更新プロジェクト
承認番号	JCDM-PJKC1430
排出削減事業者名	株式会社ウェルカム
排出削減共同実施事業者名	株式会社F Tカーボン
事業実施場所	George's 沼津店 (静岡県沼津市高島本町 1-5 イシバシプラザ 1F) George's トレッサ横浜店 (神奈川県横浜市港北区師岡町 700 トレッサ横浜 南棟 1F) George's 仙川店 (東京都調布市仙川町 3-9-15 モン・ウイラーヂュ(仙川)) George's 京都店 (京都府京都市中京区烏丸通姉小路下ル場之町 586-2 新風館 1F) George's 国立店 (東京都国立市中 1-17-2) George's モリタウン昭島店 (東京都昭島市田中町 562-1 モリタウン 1F) George's 流山おおたかの森店 (千葉県流山市西初石 6-185-2 流山おおたかの森S C 2F) George's ジャズドリーム長島店 (三重県桑名市長島町浦安 368 三井アウトレットパークジャズドリーム長島 2F)
事業の概要	照明設備を省電力型に更新し、省エネルギーを図ることで、CO2排出量を削減する。

排出削減量の計画	<p>【限界電源 CO2 排出係数使用】</p> <p>※2013 年度以降は全電源 CO2 排出係数を適用</p> <p>2012 年度： 86 tCO2</p> <p>2013 年度： 126 tCO2</p> <p>2014 年度： 122 tCO2</p> <p>2015 年度： 117 tCO2</p> <p>2016 年度： 114 tCO2</p> <p>2017 年度： 109 tCO2</p> <p>2018 年度： 102 tCO2</p> <p>2019 年度： 102 tCO2</p> <p>2020 年度： 26 tCO2</p> <p>(事業実施期間合計 904 tCO2)</p>
認証期間	<p>開始日 2012 年 7 月 3 日</p> <p>終了予定日 2020 年 7 月 2 日</p> <p>※J-クレジット制度への移行手続きにより、終了予定日は 2020 年 7 月 2 日となっている。</p>
排出削減方法論	方法論番号 006 照明設備の更新

## 2. 本実績確認の対象期間

2016 年 4 月 1 日～2020 年 7 月 2 日（第 3 回目実績報告）

## 3. 実績確認結果

本実績確認期間における排出削減量は、承認排出削減事業計画に従ってモニタリングされた結果に基づき算定されており適正である。

排出削減量	229 tCO2（2016 年 4 月 1 日～2020 年 7 月 2 日）
-------	---

## 4. 実施した実績確認手続きの概要

以下の実績確認手続きにより、報告された排出削減量に重大な誤りがないことを確認している。

要件	審査手続き
排出削減量が承認排出削減	1) 開始日の確認（初回実績確認の場合）

<p>計画に従って実施した結果生じていること。</p>	<p>初回実績確認ではないため該当しない。 2) 対象期間中の設備稼働の確認 対象期間中の設備稼働の確認 店舗の営業時間と営業日数の記録及び事業者へのヒアリングにより、導入設備は実績報告期間において継続的に稼働していたことを確認した。</p>
<p>排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていること</p>	<p>1) モニタリング方法の確認 照明の仕様の消費電力及び店舗の営業時間と営業日数の記録、照明設置数量の記録及び排出削減事業者へのヒアリングにより、モニタリング方法が方法論及び当該削減計画に沿って実施されていたことを確認した。 2) 活動量の正確性 照明の仕様の消費電力及び店舗の営業時間と営業日数の記録、照明設置数量の記録及び排出削減事業者へのヒアリングにより、エネルギー使用量の記録・保存は適切になされており、活動量が正確に集計されていることを確認した。 3) 単位発熱量、排出係数等の係数の確認 J-クレジット制度のモニタリング・算定規程（排出削減プロジェクト用）Ver.3.6により、排出削減量の算定式及び使用されている単位発熱量、排出係数等は方法論及び承認排出削減事業計画通りであることを確認した。 4) 排出削減量算定方法及び算定結果の確認 排出削減量の算定結果を照明の仕様の消費電力及び店舗の営業時間と営業日数の記録、照明設置数量の記録と集計表との突合、さらに計算過程の確認、再計算等実施した結果、排出削減量の算定結果に大きな誤りはないことを確認した。</p>
<p>算定結果がクレジット認証期間の終了日を超えないこと</p>	<p>今回の実績確認対象期間は2016年4月1日から2020年7月2日までとなっているが、J-クレジット制度への移行手続きにより、終了予定日は2020年7月2日となっているため、当該算定結果は適切であることを確認した。</p>

## 5. 承認排出削減事業計画からの重要な変更点についての評価

本実績確認期間の実績確認の結果、承認排出削減事業計画からの重要な変更点がないことを確認した。

## 6. 特記事項

本実績確認期間における再生可能エネルギー利用量は原油換算 123 kl、熱量換算 4,771 GJ であることを確認した。

以 上